

SPECIALSESSION01

いよいよ北の大地に 現れた、北海道新幹線 「H5系車両」とは。

2014年10月13日、北海道新幹線の車両が函館港に陸揚げされ、函館総合車両基地(七飯町)へ運び込まれました。東北新幹線車両をベースにしなが、随所に北海道らしさを感じさせるデザインと、最上級の乗り心地を予感させる車内空間。四季折々の風景に映える美しい車両が北の大地を走る日が、すぐそこまで近づいています。

新幹線車両による 走行試験もスタート!

陸揚げされたH5系車両を使用した走行試験が、2014年12月1日(月)から実施されます。土木構造物・軌道・電車線・信号設備の機能確認を目的としたもので、試験区間(奥津軽いまべつ駅～新函館北斗駅)を1日1～3往復程度走行します。2015年4月以降は試験区間が新青森駅まで延長され、夏頃からは乗務員の訓練運転等が開始される予定です。



Hokkaido Railway Company Series H5

- 上部色 常盤(ときわ)グリーン
- 下部色 飛雲(ひうん)ホワイト
- 帯色 彩香(さいか)パープル

コンセプト

CONCEPT

北海道への旅の序章として、その先への思いを奏でる ～Prologue of the North Experience～

津軽海峡を越えて初めて北海道を走る新幹線が、北海道への旅の序章として、その先への期待や想像を広げるための存在となってほしいという願いが込められています。

内装デザイン

INTERIOR DESIGN

乗り心地と快適さを追求し、ゆったりとした寛ぎと胸の高まり、旅への期待感を演出する室内空間。

乗り心地と快適さを重視した車内。北東北から北海道にかけて広がる豊かな自然や文化などのイメージを抽象化し、インテリアを構成する配色や柄のデザインにするとともに、一部に北海道独自のデザインを取り入れ、旅への期待感や高揚感を演出しています。

外装デザイン

APPEARANCE DESIGN

東北新幹線「E5系」を踏襲しつつ、北海道の空気感をプラスした、美しくさわやかなカラーリング。

東北新幹線と共通したイメージを持たせるため、基本の色構成はE5系をベースとしながら、帯の色はオリジナルの【彩香(さいか)パープル】としています。ライラックやルピナス、ラベンダーなど、北海道の夏をさわやかに彩る花をイメージさせる色です。

基本仕様

1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	6号車	7号車	8号車	9号車	10号車
F	F	F	F	F	F	F	F	G	GC

F:普通車 G:グリーン車 GC:グランクラス

編成 / 10両(グランクラス1両、グリーン車1両、普通車8両)
 営業最高速度 / 320 km/h(ただし、北海道新幹線区間は260 km/h)
 定員 / 731名(グランクラス18名、グリーン車55名、普通車658名)
 シートピッチ / グランクラス: 1,300mm、グリーン車: 1,160mm、普通車: 1,040mm

新幹線開業準備 レポート

10/13 mon 北海道新幹線 車両陸揚げ式

北海道新幹線の新型車両「H5系」2両が、10月13日(月・祝)に函館港へ陸揚げされました!今後行われる試験走行に向けて、随時車両を運び込む予定となっています。



◎グランクラス

まさに新幹線のファーストクラス。扉を開けるとそこは、上質に満ちた別世界。大柄の青色のカーペットで、十三湖や大沼など沿線に点在する湖沼や、津軽海峡の水面が輝く様子を表現しました。贅沢なプライベートシートに静かに身をあずけると、旅心が高まります。

◎グリーン車

オホーツクに春を告げる「流水の夜明け」をテーマにデザインしたカーペットと、北海道の豊かな乳製品をイメージさせるクリーム色の壁にしました。ゆったりとした時間を過ごしていただけます。

◎普通車

内装の一部に木目を採用し、函館の夜景をイメージした床には、通路のアクセントとして雪の結晶をモチーフにした模様を配しました。カジュアルに新幹線の旅を楽しめます。

